

---

# eラーニング運用

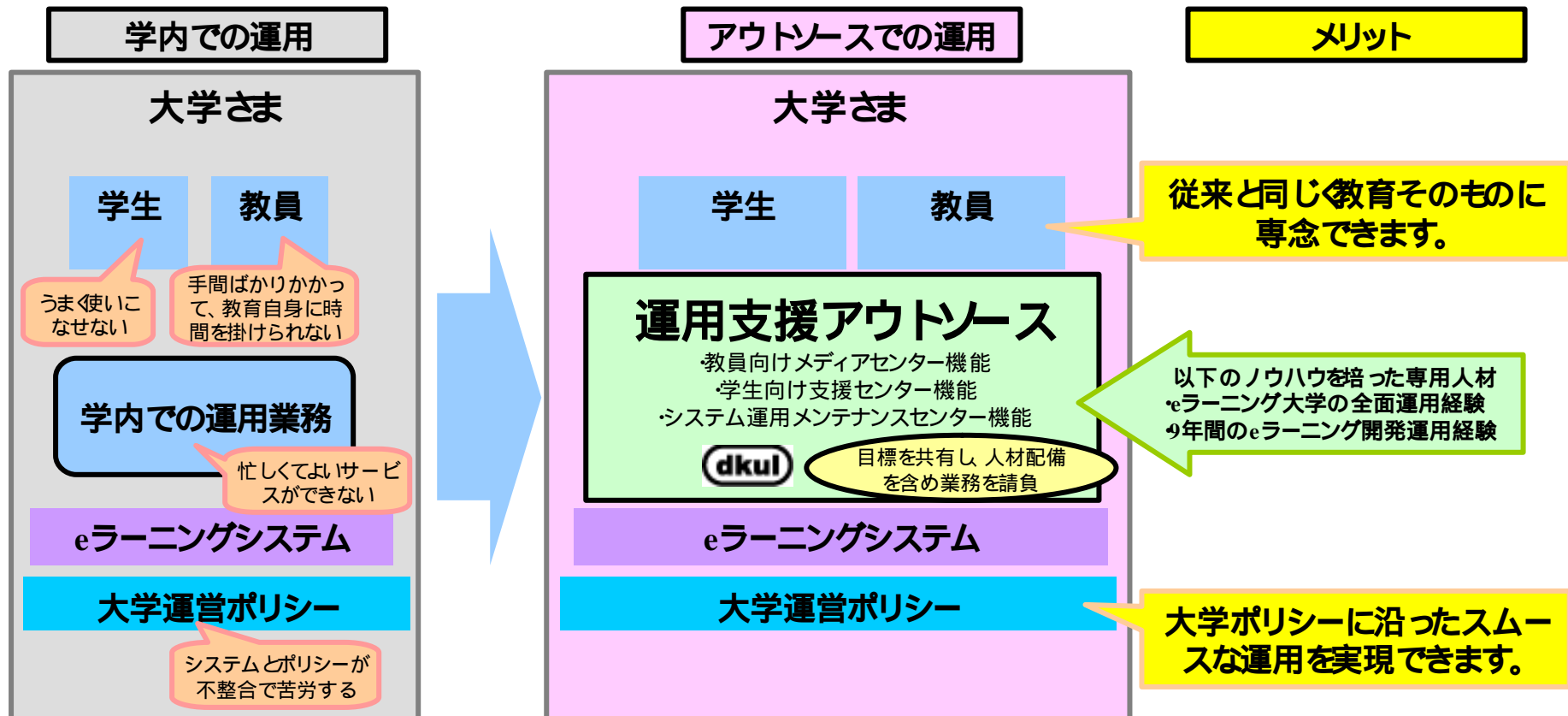
---

## アウトソースメニューご紹介

運用をアウトソースすることで、  
eラーニングの適用成功を実現します。

# 運用アウトソースの位置づけ

eラーニングの成功はシステムや設備だけではもちろん実現できません。システムを使って学ぶ学生や、システム、ノウハウを吹き込む教員に対してその有効な利用や利用そのものをしっかり促進すること。これを御校の内部に入ってお請けするのが「運用支援アウトソースメニュー」です。



# 大きな3つの支援機能

eラーニングによる教育をスムーズに行うために、  
各種の支援活動をしています。

## 教員支援 メディアセンター

教員の方へソフトの利用  
方法や教材作成を代行・  
支援しています。



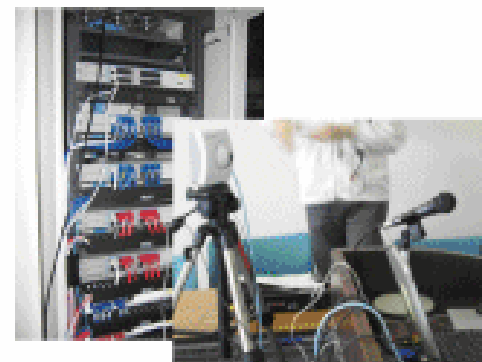
## 学生支援 学生支援センター

学生一人ひとりの学習を  
行動、環境の面で支援し  
ています。



## システム運用 メンテナンスセンター

大学及びデータセンター  
内の設備やソフトウェア  
を運用しています。



# 支援機能の位置づけ



## 教員の授業実施をサポート

### メディアセンター



教員に対してインターネットを利用した効果的授業の方法を支援します。また、授業を欠席してしまった場合や、再度復習をしたい場合に備えて、オン・デマンド授業コンテンツを配信します。

### 助手

教員のパソコン操作を補佐します。



### メンテナンスセンター

学生のみなさんが快適に授業を受けられるように、学内コンピュータや校内ネットワークの保守・管理をいたします。授業配信システムの保守・管理もいたします。

## 充実した大学生活を強力サポート

### 学生支援センター



**■担当サポーター**  
クラス担任として、学生の支援をいたします。その後は、個別に卒業までみなさんをサポートいたします。また、履修登録、授業の参加申し込み、証明書発行依頼等の依頼や、各種事務の窓口となります。



**■コミュニティ担当**  
学生間の交流をサポート致します。学内イベントの企画や、サークル活動を積極的に支援いたします。

# メディアセンター機能の概要

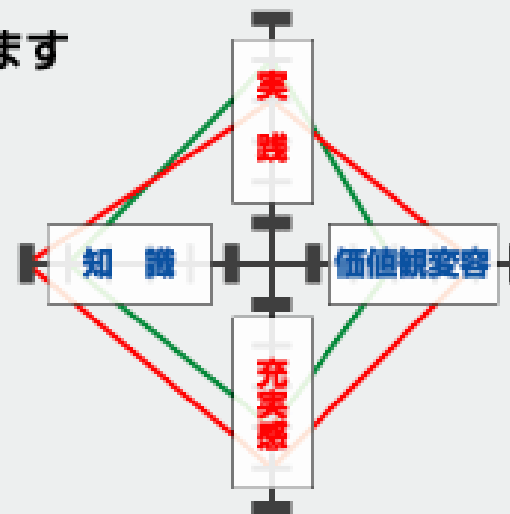
分類	サポート内容	作業概要
教員の皆様 に対するスキル 研修	PC操作基礎研修	パソコンが苦手という教員の方へ、実際にパソコンを利用した集合研修の形態で操作基礎研修を実施します。
	eラーニングソフト利用研修	本学で利用するeラーニングソフトウェアの利用方法についての集合研修を実施します。
	インストラクショナルデザイン 研修	eラーニングソフトウェアを利用して教育するに当たって、より教育効果を高めるための教授法について討議・研修します。
	個別操作研修	本学で利用するeラーニングソフトウェアの利用方法について、一対一の個別での研修を実施します。
業務の支援	スクーリング教室準備 & 稼 動監視	スクーリング履修科目にて利用する教室の事前準備を行い、配信されている授業の正常稼動をネット経由で2箇所から監視します。
	テキスト履修稼動監視	週に一回、学生からの質問への回答の滞留をチェックし連絡版に掲示もしくは、事務局に報告します。
	教員パソコンの設定	常勤教員のパソコンのLAN接続、eラーニングソフトウェア、OS、セキュリティソフトの設定を実施します。
	質問へのご回答	eラーニングソフトに関するご質問を受け付け、回答いたします。
	トラブル時の対応	ネットワーク障害、システム障害などのトラブル時に、復旧作業を実施します。
作業の代行	操作の代行 (メンタリング助手)	担当の助手を手配し、以下の作業を実施します。 ・定期的に学生からの質問をウォッチして、質問があった場合には教員の望む方法(電話、FAX、対面)でお知らせする。 ・教員が質問回答した場合、これをMSにより返信代行する。 ・レポートやテスト時にはその期間、作業を上記と同じく代行する。 ・単位認定や成績処理時にもその期間、作業を上記と同じく代行する。
	操作の代行 (スクーリング助手)	担当の助手を手配し、以下の作業を実施します。 ・授業前に教員と打ち合わせをして段取りを決める。 ・助手は必要であればメディアセンターと連携して授業素材を用意する。 ・教員が授業を実施する際に、教室に居て授業配信ソフトを操作する。
	基礎授業素材制作代行	ワープロ(MicrosoftOfficeシリーズ等)を利用した、スクーリング授業配信時の背景画像や、素材の製作を代行します。
	高度授業素材制作代行	ワープロでは実現できない、ビデオ映像や三次元映像、アニメーションなどの説明素材の製作を代行します。

# メディアセンター効果測定機能

教員の方々に履歴など各種情報をご提供することで  
よりよい授業づくりに役立てていただけます。

## eLEv教育効果測定

eラーニングの教育効果を測定します  
カークパトリックの4段階評価  
をベースにシステム化



※満足だった理由をお聞かせください(複数選択可)。

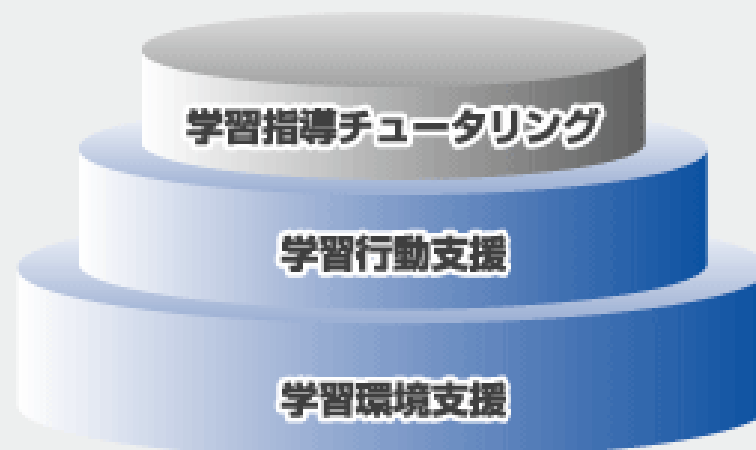
満足理由	選択数(満足率)
この授業で得たものを実生活で実践できているから、行動	3人
スキルや知識が身についたから。(スキル)	5人
授業に「夢中」で取り組めたから。(集中)	3人
新しい考えや考え方を身につけたから。(知識)	4人

# 学生支援センター機能の概要

## 受講者支援サービス

**学習行動支援**・・・学習者に目標と正確な情報を提示し学習行動がスムーズになるように支援

**学習環境支援**・・・学習者のパソコン環境、生活環境などの学習障害要因によるモチベーションの低下を食い止める支援



**検討者支援  
(プロモーション)**

# 学生支援センターのミッション例

## ミッション例

### 学習行動支援

**数値目標** 情報伝達の不備による学習活動事故を0にする。

**ポリシー** 正確な情報をしっかり整理し、これをわかりやすく適切なタイミングで告知する。

**通常サポート実施項目**

情報連絡) 正確な情報の収集・まとめ

情報連絡) わかりやすい情報の告示

ヘルプ) パソコンサポート

ヘルプ) 質問回答

管理) 学生状況把握・管理

目標設定支援) 学生活動広報

### 学習環境支援

**数値目標** 信頼関係を損なっている人(C)を0にする。

**ポリシー** 熱い学生の裏にいる多くの静かな学生、今脱落しようとしている学生に、気づき、想像し、対応する支援

**担当サポート実施項目** 想像力、カウンセリング力がポイント

支援業務) 個別対応(Cランクへの信頼関係構築)

Cランクのシステム抽出) 管理



---

# 八洲学園大学 運用のご紹介

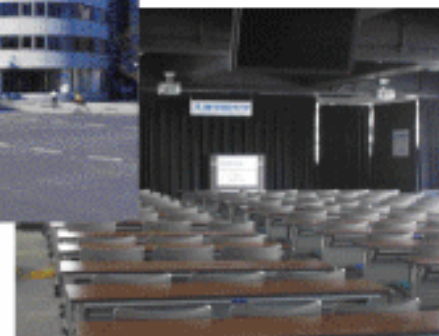
---

# 八洲学園大学様

「**eラーニングだけで卒業**」を初めて実現。  
学ぶ時間、学ぶ場所は自由であるべきと考えます。



2004/4 開学記念式典の様子



2004年4月開学の八洲学園大学はeラーニングで全ての単位が履修でき、入学から授業履修、レポート提出、カウンセリング、クラブ活動まで全てのキャンパス生活にeラーニングを本格採用した正規大学です。

# スクーリング日程

## 2004年春期

月曜	教室名	学期	授業科目名	担当教員
2時限	4A	春・秋	文学に表れた家庭・家族1(演習)(日本) 2単位	中田
3時限	4A	春・秋	文学に表れた家庭・家族2(演習)(西欧) 2単位	中田
	5A	春・秋	善悪意識の育成(演習) 2単位	関
4時限	4A	春・秋	責任感と習慣形成(演習) 2単位	永池
火曜				
1時限				
2時限	4A	春・秋	芸能と人間形成論 2単位	花井
	4B	秋	構想力開発論 2単位	丸山
	5A	春・秋	礼儀と家庭教育 2単位	新宮
	6A	春・秋	人生観と進路指導(演習) 2単位	上條
3時限	6A	春・秋	ケーススタディ1(演習)「幼児の体罰と虐待」 2単位	赤沼
4時限	4A	春・秋	生産業務効率化論演習1(現状・改革・改善論) 2単位	細野
	4B	秋	人生と生きがい論 2単位	神渡
	5A	春・秋	教育と法(教育基本法、社会教育関係法、地方教育行政組織運営法含む) 2単位	齋藤(荘)
	6A	春・秋	ケーススタディ5(演習)「中学生<きれる>の要因分析」 2単位	赤沼
水曜				
1時限	4A	春・秋	文章・数学・数学的思考論演習 2単位	江川
2時限	5A	秋	規範意識の育成 2単位	上條
4時限	4A	春・秋	アイデア発見・連想能力開発スキル演習2(文章から) 2単位	百瀬
	5A	春・秋	プレゼンテーション・スキル演習(組織論・経営報告書提案) 2単位	西田
7時限	4A	春・秋	アイデア発見・連想能力開発スキル演習3(物・論理から) 2単位	門多
木曜				
2時限	4A	春・秋	発達特性と習慣形成(演習) 2単位	生越
3時限	5A	春・秋	論述力開発スキル演習2(社是・人事論等) 2単位	見角
4時限	4A	秋	学校週5日制と家庭・学校・地域 2単位	齋藤(荘)
金曜				
1時限	4A	春・秋	レファレンスサービス演習 1単位	藤田
2時限	4A	春・秋	正義感の育成(演習) 2単位	石井
	5A	春・秋	乳幼児のしつけ(演習) 2単位	福田
3時限	4A	春・秋	リーディングアビリティ開発スキル演習1(業務報告書要約・簡条書き) 2単位	金平
	5A	秋	小学校道徳教育と家庭教育 2単位	渡邊
4時限	4A	春・秋	日本民衆宗教概論(演習) 2単位	平良
6時限	4A	春・秋	親と道徳教育教材論 2単位	田中

月曜

5月17、24、31、6月7、14、21、28、7月5、12、26、8月2、16、23、30、9月6、13日

火曜

5月18、25、6月1、8、15、22、29、7月6、13、20、27、8月3、17、24、31、9月7日

水曜

5月19、26、6月2、9、16、23、30、7月7、14、21、28、8月4、18、25、9月1、8日

木曜

5月20、27、6月3、10、17、24、7月1、8、15、22、29、8月5、12、26、9月2、9日

金曜

5月21、28、6月4、11、18、25、7月2、9、16、23、30、8月6、13、27、9月3、10日

1時限

9:00~10:30

2時限

10:40~12:10

3時限

13:00~14:30

4時限

14:40~16:10

5時限

16:20~17:50

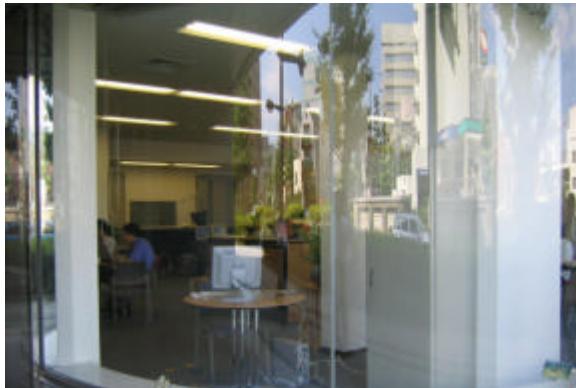
6時限

18:30~20:00

7時限

20:10~21:40

# 運用センターの風景



入館口



センター内



学生 教員との相談エリア

# 教室の風景



メディアセンタースタッフ

教員

授業風景



教室からの風景



# 価格

受講拠点のPC動作確認代行 お奨め	配信先の動作環境を確認し、閲覧可能拠点と不可能拠点のリストアップを致します。 閲覧不可能拠点の閲覧環境設定支援は行ないません。	75,000円/50拠点 50拠点あたり3日の日程が必要です。 各拠点への閲覧指示は御客様で行なっていただきます。
閲覧不可能拠点の環境設定支援 お奨め	閲覧が不可能な拠点について、拠点のご担当者がパソコンを設定する作業を指導、補助します。 閲覧を可能にするか、パソコン環境の問題の場合この原因を明示します。	10,000円/1拠点 初回の設定のみです。継続的なサポートは含みません。
授業配信の遠隔監視 お奨め	授業の配信時に、受講者側の配信画面を弊社事務所より監視し、トラブル発生時には以下のオペレーションを実施する。 ・チャットでの受講者からのシステム関連問合せに対応する ・配信トラブルが発生した場合、御客様管理者と連携をとり対策を指示する。 このオプションを申し込まない場合にも、御客様からのご質問には平日24時間以内に回答いたします。	授業60分当たり20,000円 当日の試験配信の監視も含む
講師向け配信操作補助（操作の代行：スクーリング助手）	担当の助手を手配し、以下の作業を実施します。 ・授業前に教員と打ち合わせをして段取りを決める。 ・初めての講師の場合、配信操作の指導を行なう ・事前に配信資料をいただき、授業配信に問題が無いかの検証を行なう ・教員が授業を実施する際に、教室に同席して授業配信ソフトを操作補助する。	月1回 15万円/月    月2回 20万円/月 月3回 25万円/月    週1回 30万円/月 週2回 40万円/月    週3回 50万円/月 週4回 60万円/月    週5回 70万円/月 東京より1時間以内の移動時間範囲： 交通費別途
配信資料作成補助（基礎授業素材制作代行）	Microsoftパワーポイントを利用した、スクーリング授業配信時の背景資料製作を代行します。 素材としてテキスト文書を頂きます。	37,500円/60分授業に利用する資料をパワーポイント化する。
操作の代行（メンタリング助手）	担当の助手を手配し、以下の作業を実施します。 ・定常的に学生からの質問をウォッチして、質問があった場合には教員の望む方法（電話、FAX、対面）でお知らせする。 ・教員が質問回答した場合、これをMSにより返信代行する。 ・レポートやテスト時にはその期間、作業を上記と同じく代行する。 ・単位認定や成績処理時にもその期間、作業を上記と同じく代行する。	別途見積もり